

海外環境ツアー in オーストラリア

毎年、好評を博しております(財)淡海環境保全財団主催の海外環境ツアーが、今年度は初めて南半球に足を運びます。世界遺産として登録されている熱帯雨林の見学をはじめ、ホエールウォッチングやブッシュウォーキングなどのアクティビティを通じて、地球環境問題への理解と認識を深めようというツアーです。

感動と充実の7日間!!

(全行程ガイド・通訳付き)
※但し、オプションツアーを除く。

募集要項

- 旅行期間 平成13年10月8日(月)～10月14日(日)《7日間》
- 訪問先 ブリスベン、フレーザー島、シドニーほか
- 旅行代金 210,000円
- 募集人員 30名様(最小催行人員:20名様)
- 申込締切日 平成13年9月10日(月)

添乗員が同行し、皆様のお世話をいたします。
(財)淡海環境保全財団の職員も同行します。



旅行企画 (財)淡海環境保全財団

旅行主催 (株)日本旅行 大津支店

〒520-0055 滋賀県大津市春日町1-3 (JR大津駅構内)
TEL.077-522-8016代 FAX.077-523-0258
<http://www.nta.co.jp/> E-mail :otsu_office@nta.co.jp

編集後記

今年の夏の酷暑は空前とも思えるほどの凄じさで、あまりの暑さに倒れる人々も続出し、熱中症という言葉もテレビをはじめとするマスコミで連日のように見られました。この暑さをもたらした要因と目されている異常気象は「ダイポールモード現象」と呼ばれるもので、5月下旬にはある程度予測されていたそうです。

ダイポールモードとは「二極」の意味で、インド洋上空に何らかの理由で強い東風が起り、東インド洋にあった暖水が西インド洋に移動。これによって西の大気が軽くなり、東の大気は降下…。結果的にインド洋の寒暖の二極化が顕著になり、その影響で北上した太平洋高気圧によって日本が猛暑にみまわれたのです。

今回の特集でも温暖化による異常気象が懸念されていますが、今後もこのような異変が頻発するようであれば、ただ暑さをしのぐだけではすまなくなるのではと危惧しています。

原稿の募集について

機関誌「明日の淡海」では、環境や自然に関心のある方々の意見・提言などを募集しています。

- ・環境問題に対する考えや環境施策への意見・提言等
- ・環境に優しい暮らしにつながる意見・提言等
- ・美しい自然や自然保護に対する意見・提言等

※採用分には薄謝進呈

※当財団まで郵送・メール又はFAXでお送り下さい。

発行 財団法人 **淡海環境保全財団**
〒520-0807 大津市松本一丁目2番1号
☎ 077-524-7168 ☎ 077-524-7178
E-mail ohmi9@mx.biwa.ne.jp
URL <http://www.biwa.ne.jp/ohmi9/>
編集・制作 アド・プロヴィジョン株式会社